

3月萩まるごと食べちゃろうデー



3月6日献立：カツカレー、牛乳、海そうサラダ
いよかん

3月の萩まるごと食べちゃろうデーは「いよかん」です。



明治19年に萩市川島で、中村正路さんがいよかんの木を発見しました。その後、明治22年に苗木が松山市に伝わり、愛媛県の特産品となりました。愛媛県での生産量が増え、東京に出荷されるようになり、昭和5年に「いよかん（伊予柑）」と呼ばれるようになりました。愛媛県の実産量は全国の約半数以上を占めていますが、萩市でもたくさん生産されています。

今日のいよかんは萩市大井産です。

いよかんの栄養は、みかんとほとんど同じで、ビタミンCを多く含みます。香りがよく、甘みと酸味の調和がほどよく、ジューシーなところが好まれます。

いよかんは「いい予感」のゴロ合わせで縁起のよい果物です。明日は公立高校の入学試験なので、カツ(勝つ)カレーと一緒に3年生の応援メニューとしました。受験生ガンバレ！！

